第１　河川・ため池・海域の状況

１　公共用水域の水質常時監視結果

公共用水域の水質常時監視は、水質汚濁防止法第16条の規定により愛知県知事が作成した令和４（2022）年度公共用水域の水質測定計画及び市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例（「環境保全条例」という。以下同じ。）第10条に基づき実施したものである。

（１）調査期間

令和４年４月～令和５年３月

（２）調査項目

ア　水質汚濁防止法に基づく水質常時監視

〈河川・海域〉

生活環境項目	溶存酸素量（ＤＯ）、生物化学的酸素要求量（ＢＯＤ）等　12項目
健康項目	カドミウム、全シアン等　27項目
要監視項目	ホルムアルデヒド、ニッケル等　10項目
特殊項目	フェノール類、クロム等　5項目
その他の項目	塩化物イオン、電気伝導率等　12項目

〈底質〉

一般項目	ｐＨ、化学的酸素要求量（ＣＯＤ）等　11項目
健康項目	カドミウム、全シアン等　7項目
特殊項目	フェノール類、銅等　6項目

イ　環境保全条例に基づく水質常時監視

水質の汚濁に関する項目	ＤＯ、ＢＯＤ等　11 項目
水の安全性に関する項目	カドミウム、全シアン等　27 項目
その他の項目	塩化物イオン、電気伝導率等　9 項目

（３）調査地点数・調査地点

表 1-1、1-2 及び図 1-1 のとおり。

（４）測定方法・評価方法

測定方法は、資料 1に掲げる方法とした。

評価方法は、資料 2、資料 3に示す環境基準及び環境目標値により評価した。

生活環境項目のうち、「ＢＯＤ、ＣＯＤ」の環境基準、環境目標値達成状況の判定は、環境庁の通達（水質保全局水質管理課長、昭和52年 7月 1日付け環水管第52号）、平成25年名古屋市告示第 506号に従って、年間を通じた日間平均値の全データのうち、75％以上のデータが環境基準、環境目標値を満足している場合に適合しているものと評価した。なお、環境基準の評価において、複数の環境基準点がある水域は、全ての地点が環境基準に適合している場合に達成したものと判断した。

表 1-1　　調査地点数

	水質汚濁防止法に基づく調査地点数	環境保全条例に基づく調査地点数	計
河川	16	9	25
海域	5	2	7
ため池	－	13	13
計	21	24	45

□ 水質汚濁防止法に基づく調査地点のうち環境基準点
○ 水質汚濁防止法に基づく調査地点
● 環境保全条例に基づく調査地点

図 1-1　　公共用水域調査地点図

表 1-2(1)　　調査地点（河川）

	水域名	調査地点		調査担当機関
		水質汚濁防止法に基づく調査地点	環境保全条例に基づく調査地点	
河川	荒子川	－	1　境橋（中川区）	名古屋市
		2　荒子川ポンプ所（港区）	－	〃
	中川運河	3　東海橋（港区）	－	〃
	堀川	－	4　猿投橋（北区）	〃
		5　小塩橋（西区・中区）	－	〃
		6　港新橋（港区）	－	〃
	新堀川	7　日の出橋（熱田区・瑞穂区）	－	〃
	山崎川	－	8　鼎（かなえ）橋（瑞穂区）	〃
		9　道徳橋（南区）	－	〃
	天白川	10　天白橋（南区・緑区）	－	〃
		11　千鳥橋（南区・東海市）	－	〃
	植田川	－	12　植田橋（天白区）	〃
	扇川	－	13　鳴海橋（緑区）	〃
	鞍流瀬川	－	14　梶田橋（緑区）	〃
	庄内川	15　大留橋（守山区・春日井市）	－	国土交通省
		16　水分橋（北区・守山区）	－	〃
		17　枇杷島橋（西区・清須市）	－	〃
		18　庄内新川橋（港区）	－	〃
	矢田川	19　大森橋（守山区）	－	名古屋市
		20　天神橋（北区・守山区）	－	国土交通省
	香流川	－	21　香流橋（千種区）	名古屋市
	新川	22　比良新橋（西区・北名古屋市）	－	愛知県
		23　日の出橋（中川区・港区）	－	名古屋市
	戸田川	－	24　新東福橋（港区）	〃
	福田川	－	25　新西福橋（港区）	〃

注１　□数字は、水質汚濁防止法に基づく調査地点のうち、環境基準点である。
　　２　水質汚濁防止法に基づく調査地点の調査結果については、環境目標値による評価も行っている。

表 1-2(2)　　調査地点（海域、ため池）

	水域名	調査地点		調査担当機関
		水質汚濁防止法に基づく調査地点	環境保全条例に基づく調査地点	
海域	名古屋港	－	26　潮見ふ頭北（港区）	名古屋市
		－	27　金城ふ頭西（港区）	〃
		28　Ｎ－1　〈潮見ふ頭西〉（港区）	－	〃
		29　Ｎ－10〈庄内川河口〉（港区）	－	〃
		30　Ｎ－11〈潮見ふ頭南〉（港区）	－	〃
		31　Ｎ－14〈藤前干潟〉　（港区）	－	〃
		32　Ｍ－1　〈ｶﾞｰﾃﾞﾝふ頭〉（港区）	－	〃
ため池		－	33　牧野池（名東区）	〃
		－	34　猫ヶ洞池（千種区）	〃
		－	35　大久手池（守山区）	〃
		－	36　大村池（守山区）	〃
		－	37　緑ヶ池（守山区）	〃
		－	38　安田池（守山区）	〃
		－	39　塚ノ杁池（名東区）	〃
		－	40　戸笠池（緑区）	〃
		－	41　新海池（緑区）	〃
		－	42　琵琶ヶ池（緑区）	〃
		－	43　蝮池（緑区）	〃
		－	44　水主ヶ池（緑区）	〃
		－	45　荒池（天白区）	〃

注１　□数字は、水質汚濁防止法に基づく調査地点のうち、環境基準点である。
　２　水質汚濁防止法に基づく調査地点の調査結果については、環境目標値による評価も行っている。

（５）調査結果概要

ア　生活環境項目（水質の汚濁に関する項目）

45地点（15河川25地点、海域 7地点、ため池13地点）でＤＯ、ＢＯＤ等12項目の調査を実施した。

（ア）水質の状況（図1-3、1-4、表1-5、1-6、1-7参照）

a　河川

河川の水質の状況を代表的な水質指標であるＢＯＤでみると、75％水質値が 8mg/Lを超える水域は、荒子川上流部、戸田川であり、 3mg/L以下の水域は、堀川上流部、山崎川上流部、天白川、庄内川中流部、新川等であった。

b　海域

海域の水質の状況を代表的な水質指標であるＣＯＤでみると、75％水質値が 5mg/Lを超え 8mg/L以下の地点は 1地点、 3mg/Lを超え 5mg/L以下の地点は 6地点であった。

c　ため池

ため池の水質の状況を代表な水質指標であるＣＯＤでみると、75％水質値が8mg/Lを超える地点は 7地点、 6mg/L を超え 8mg/L 以下の地点は 3地点であり、6mg/L以下の地点は 3地点であった。

（イ）環境基準及び環境目標値の達成状況（図1-2、1-3、表1-3、1-4参照）

各河川、海域、ため池には、場所によって区分した環境基準及び環境目標値が定められている。環境基準及び環境目標値については資料 2、資料 3のとおりである。

a　河川のＢＯＤ

（ａ）環境基準　：10水域すべてで達成した。（達成率：100％）

（ｂ）環境目標値：25地点のうち20地点で達成し、 5地点で達成しなかった。
（達成率：80％）

b　海域のＣＯＤ

（ａ）環境基準　： 1水域すべてで達成した。（達成率：100％）

（ｂ）環境目標値： 7地点のうち 3地点で達成し、 4地点で達成しなかった。
（達成率：43％）

c　ため池のＣＯＤ

（ａ）環境目標値：13地点のうち 3地点で達成し、10地点で達成しなかった。
（達成率：23％）

表1-3　環境基準達成率（河川はＢＯＤ、海域はＣＯＤ）の10年間の推移

	平成 25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4
河川	90	100	100	90	100	100	80	100	100	100
海域	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

表1-4　環境目標値達成率（河川はＢＯＤ、海域・ため池はＣＯＤ）の10年間の推移

	平成 25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4
河川	60	72	80	76	84	76	80	80	76	80
海域	57	0	29	43	57	86	0	57	43	43
ため池	14	14	23	23	15	23	15	23	23	23

（ウ）河川、海域及びため池におけるＢＯＤ又はＣＯＤの推移（全市年間平均値）

河川、海域及びため池におけるＢＯＤ又はＣＯＤの全市年間平均値は、過去10年間では概ね横ばいで推移している。

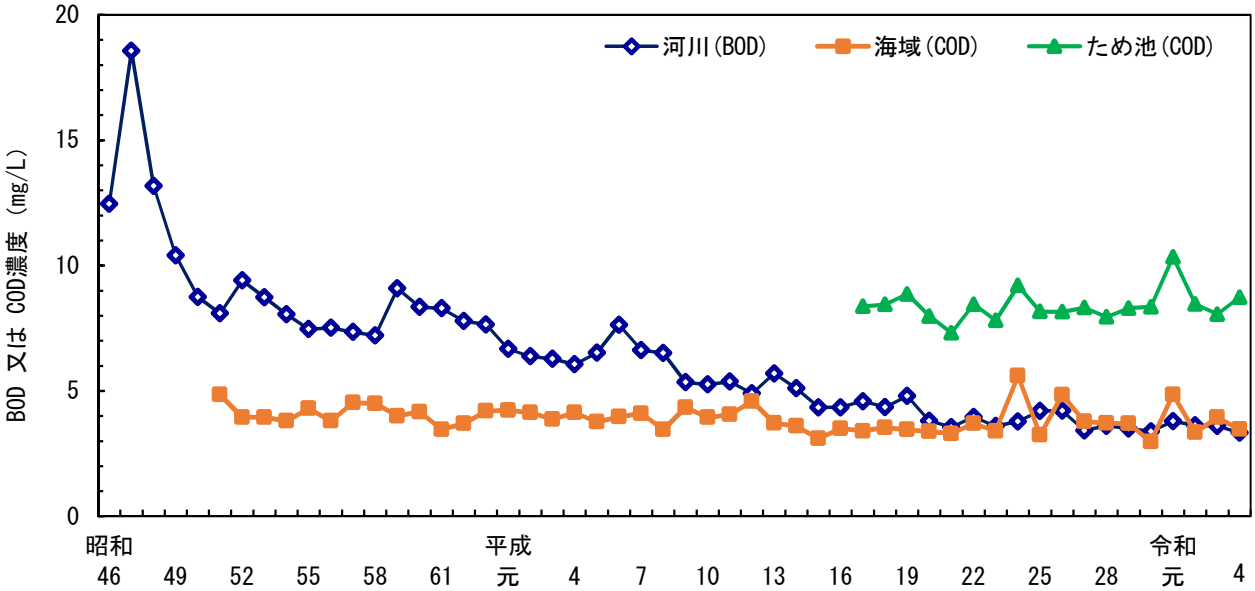


図 1-2　全市年間平均値（河川はＢＯＤ、海域・ため池はＣＯＤ）の推移

イ　健康項目（水の安全性に関する項目）（表1-14参照）

27地点（15河川22地点、海域 4地点、ため池 1地点）でカドミウム等27項目、 1,336検体の調査を実施した。

結果は、26地点で環境基準及び環境目標値を達成したが、荒子川ポンプ所（荒子川）で1,2-ジクロロエタンについて、環境基準及び環境目標値を超過した。

ウ　要監視項目（表1-15参照）

12地点（ 7河川10地点、海域 2地点）でホルムアルデヒド等 10項目、109検体の調査を実施した。

エ　特殊項目（表1-16参照）

13地点（ 7河川10地点、海域 3地点）でフェノール類等 5項目、81検体の調査を実施した。

（６）調査結果

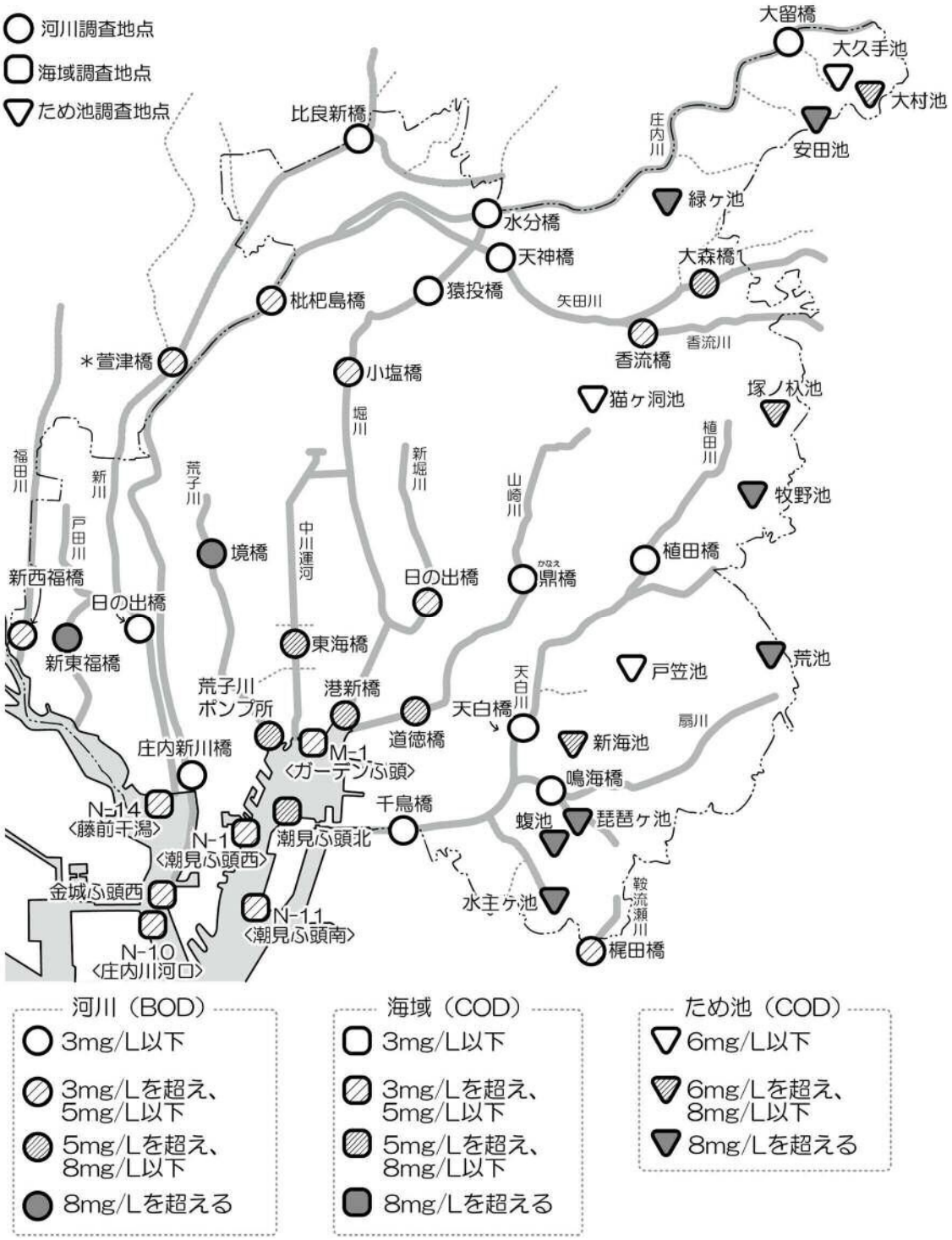


図 1-3　水質の状況（75%水質値（河川はＢＯＤ、海域・ため池はＣＯＤ））

表 1-5　環境基準の達成状況

（河川はＢＯＤ、海域はＣＯＤ）

（単位：mg/L）

	水域名	環境基準点	環境基準類型	環境基準	達成状況（年度）			
					令和2	3	4	75%水質値
河川	荒子川	荒子川ポンプ所	E	10	○	○	○	7.9
	中川運河	東海橋	E	10	○	○	○	7.8
	堀川	港新橋	D	8	○	○	○	5.6
	山崎川	道徳橋	D	8	○	○	○	5.1
	天白川	千鳥橋	C	5	○	○	○	2.5
	庄内川中流(2)	大留橋	C	5	○	○	○	1.8
		水分橋						3.0
	庄内川下流	枇杷島橋	C	5	○	○	○	4.1
	矢田川上流	大森橋	D	8	○	○	○	5.2
	矢田川下流	天神橋	C	5	○	○	○	2.8
	新川下流	＊萱津橋	D	8	○	○	○	3.4
海域	名古屋港（甲）	Ｎ－１	C	8	○	○	○	4.6
		＊Ｎ－２						4.1
		＊Ｎ－３						4.1

注１　＊印については市外調査地点ではあるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。

表1-6(1)　環境目標値の達成状況（河川）

（ＢＯＤ）

（単位：mg/L）

	水域名	調査地点	地域区分	環境目標値	達成状況(年度)			
					令和2	3	4	75%水質値
河川	荒子川	境橋	☆☆☆	3	○	○	×	11
		荒子川ポンプ所	☆	8	○	×	○	7.9
	中川運河	東海橋	☆☆	5	×	×	×	7.8
	堀川	猿投橋	☆☆☆	3	○	○	○	2.2
		小塩橋	☆☆☆	3	×	×	×	3.7
		港新橋	☆☆	5	○	○	×	5.6
	新堀川	日の出橋	☆	8	○	○	○	4.4
	山崎川	鼎(かなえ)橋	☆☆☆	3	○	○	○	1.3
		道徳橋	☆	8	○	○	○	5.1
	天白川	天白橋	☆☆	5	×	○	○	1.7
		千鳥橋	☆☆	5	○	○	○	2.5
	植田川	植田橋	☆☆☆	3	○	×	○	2.4
	扇川	鳴海橋	☆☆☆	3	○	○	○	1.1
	鞍流瀬川	梶田橋	☆	8	○	○	○	3.3
	庄内川	大留橋	☆☆☆	3	○	○	○	1.8
		水分橋	☆☆	5	○	○	○	3.0
		枇杷島橋	☆☆	5	○	○	○	4.1
		庄内新川橋	☆☆	5	○	○	○	1.3
	矢田川	大森橋	☆	8	○	○	○	5.2
		天神橋	☆	8	○	○	○	2.8
	香流川	香流橋	☆☆	5	×	○	○	3.4
	新川	比良新橋	☆☆	5	○	○	○	2.3
		日の出橋	☆☆	5	○	○	○	1.5
	戸田川	新東福橋	☆	8	×	×	×	9.4
	福田川	新西福橋	☆☆	5	○	×	○	4.9

表1-6(2)　環境目標値の達成状況（海域、ため池）

（ＣＯＤ）

（単位：mg/L）

	水域名	調査地点	地域区分	環境目標値	達成状況(年度)			
					令和2	3	4	75%水質値
海域	名古屋港	潮見ふ頭北	☆	5	○	×	×	5.4
		金城ふ頭西	☆☆	3	×	×	×	3.1
		Ｎ－１〈潮見ふ頭西〉	☆	5	○	○	○	4.6
		Ｎ－１０〈庄内川河口〉	☆☆	3	×	×	×	3.5
		Ｎ－１１〈潮見ふ頭南〉	☆	5	○	○	○	3.9
		Ｎ－１４〈藤前干潟〉	☆☆	3	×	×	×	3.6
		Ｍ－１〈ガーデンふ頭〉	☆	5	○	○	○	5.0
ため池	牧野池		☆☆	6	×	×	×	14
	猫ヶ洞池		☆☆	6	○	○	○	5.3
	大久手池		☆☆	6	○	○	○	3.0
	大村池		☆☆	6	×	×	×	7.0
	緑ヶ池		☆☆	6	×	×	×	9.5
	安田池		☆☆	6	×	×	×	11
	塚ノ杁池		☆☆	6	×	×	×	7.4
	戸笠池		☆☆	6	○	○	○	4.8
	新海池		☆☆	6	×	×	×	7.6
	琵琶ヶ池		☆☆	6	×	×	×	9.7
	蝮池		☆☆	6	×	×	×	10
	水主ヶ池		☆☆	6	×	×	×	19
	荒池		☆☆	6	×	×	×	8.6

表1-7(1)　75%水質値一覧表（河川）

（ＢＯＤ）

（単位：mg/L）

	水域名	調査地点	75%水質値（年度）									
			平成25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4
河川	荒子川	境橋	3.3	4.1	3.7	4.4	1.5	3.0	4.3	1.9	1.8	11
		荒子川ポンプ所	9.5	7.4	5.8	4.7	5.4	8.9	5.9	7.2	8.1	7.9
	中川運河	東海橋	7.0	10	8.2	9.7	7.6	6.8	17	10	7.5	7.8
	堀川	猿投橋	2.8	2.0	1.5	1.3	1.8	2.4	2.1	2.2	1.7	2.2
		小塩橋	3.4	5.1	6.0	3.4	4.3	3.2	3.1	3.8	4.7	3.7
		港新橋	5.8	5.2	4.2	6.5	5.8	4.2	8.7	4.7	3.6	5.6
	新堀川	日の出橋	3.8	5.6	4.6	6.0	4.8	3.9	5.4	4.2	3.7	4.4
	山崎川	鼎(かなえ)橋	1.5	1.8	1.5	1.4	1.8	1.6	1.6	1.5	1.3	1.3
		道徳橋	5.8	7.8	3.4	8.1	5.1	3.2	7.3	4.4	3.7	5.1
	天白川	天白橋	5.8	7.1	2.9	3.2	4.3	5.5	3.5	5.2	4.0	1.7
		千鳥橋	5.6	4.6	2.8	3.7	3.9	2.9	2.6	4.0	2.8	2.5
	植田川	植田橋	1.8	2.0	1.9	1.5	2.8	2.1	2.0	1.9	3.3	2.4
	扇川	鳴海橋	1.7	1.8	1.1	1.8	1.5	1.2	2.0	2.4	1.5	1.1
	鞍流瀬川	梶田橋	11	9.1	8.9	8.7	5.6	5.0	3.9	4.8	4.7	3.3
	庄内川	大留橋	1.8	1.3	1.5	1.4	1.5	1.1	1.3	1.7	1.1	1.8
		水分橋	3.4	3.1	3.1	2.9	3.5	3.8	4.6	2.8	2.3	3.0
		枇杷島橋	3.3	2.7	2.9	2.7	3.0	3.4	4.1	4.0	3.5	4.1
		庄内新川橋	2.0	2.2	2.5	1.5	2.6	1.5	2.3	1.7	3.6	1.3
	矢田川	大森橋	6.5	7.1	5.7	7.5	5.1	7.6	7.4	4.9	3.9	5.2
		天神橋	4.1	3.5	3.0	3.1	3.1	3.7	3.4	3.0	3.4	2.8
	香流川	香流橋	3.0	2.7	2.9	2.3	3.0	3.2	3.1	6.1	4.0	3.4
	新川	比良新橋	3.7	2.6	2.1	3.2	3.0	3.3	2.4	2.3	3.0	2.3
		＊萱津橋	3.2	3.4	3.0	3.4	3.5	5.0	3.8	3.7	3.8	3.4
		日の出橋	2.1	2.2	1.6	2.0	2.3	2.6	1.5	2.2	1.8	1.5
	戸田川	新東福橋	10	9.9	8.3	8.0	9.7	12	13	9.9	10	9.4
	福田川	新西福橋	5.8	4.9	4.2	4.5	3.8	5.2	4.9	4.5	5.5	4.9

注　＊印については市外調査地点ではあるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。

表1-7(2)　75%水質値一覧表（海域、ため池）

（ＣＯＤ）

（単位：mg/L）

	水域名	調査地点	75%水質値（年度）									
			平成25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4
海域	名古屋港	潮見ふ頭北	4.3	9.5	6.6	6.0	4.1	2.8	7.4	4.7	6.2	5.4
		金城ふ頭西	3.5	4.3	4.0	3.0	3.3	3.0	4.3	3.2	4.3	3.1
		N-1 〈潮見ふ頭西〉	3.5	6.0	5.1	5.3	4.0	3.7	6.8	5.0	4.8	4.6
		N-10 〈庄内川河口〉	3.1	4.5	3.8	3.6	4.3	3.6	4.6	3.7	4.4	3.5
		N-11 〈潮見ふ頭南〉	3.0	6.0	4.3	3.6	4.0	3.4	5.9	4.1	3.8	3.9
		N-14 〈藤前干潟〉	4.2	5.8	4.3	3.8	3.5	3.0	4.3	4.0	4.4	3.6
		M-1 〈ガーデンふ頭〉	4.6	8.3	4.8	4.3	4.8	3.1	8.2	4.8	5.0	5.0
		＊N-2	4.4	3.6	4.2	4.5	3.7	3.8	4.8	4.3	3.8	4.1
		＊N-3	3.7	3.7	3.1	3.6	3.3	3.4	4.1	3.6	3.0	4.1
ため池	牧野池		11	10	10	10	11	10	10	10	12	14
	猫ヶ洞池		6.7	－	4.9	4.6	6.0	5.5	7.0	5.7	5.4	5.3
	大久手池		4.7	－	4.0	3.0	3.7	3.8	4.7	3.6	3.9	3.0
	大村池		7.3	－	7.1	9.0	7.2	9.0	7.7	6.3	7.3	7.0
	緑ヶ池		－	5.5	5.7	6.7	6.3	5.9	6.8	6.1	6.5	9.5
	安田池		13	－	9.6	10	11	14	12	12	11	11
	塚ノ杁池		8.0	－	7.9	7.9	8.4	8.7	11	8.1	9.7	7.4
	戸笠池		－	6.6	7.6	5.5	7.6	6.5	5.7	5.0	5.2	4.8
	新海池		8.8	－	8.7	6.5	9.4	9.6	14	7.5	7.2	7.6
	琵琶ヶ池		－	9.0	8.3	8.9	9.7	9.2	10	8.7	11	9.7
	蝮池		－	6.9	8.5	8.1	8.9	7.3	8.0	7.1	11	10
	水主ヶ池		－	9.1	13	14	9.9	15	11	16	12	19
	荒池		－	11	15	15	18	9.5	13	13	9.4	8.6

注１　＊印については市外調査地点ではあるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。
　２　平成26年度以前は、牧野池以外のため池は6地点ずつ隔年で調査を実施し、平成27年度以降は毎年調査を実施している。

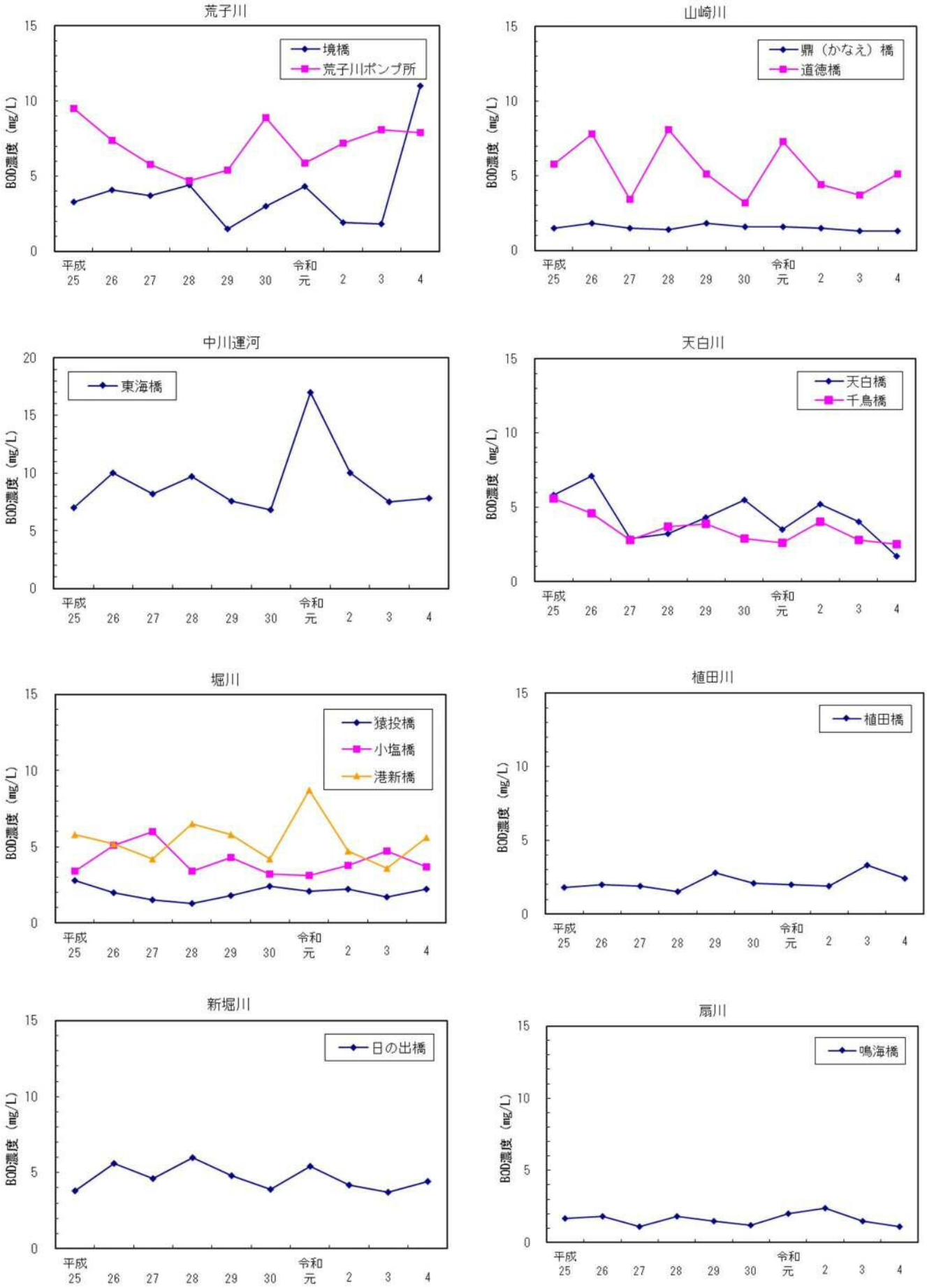
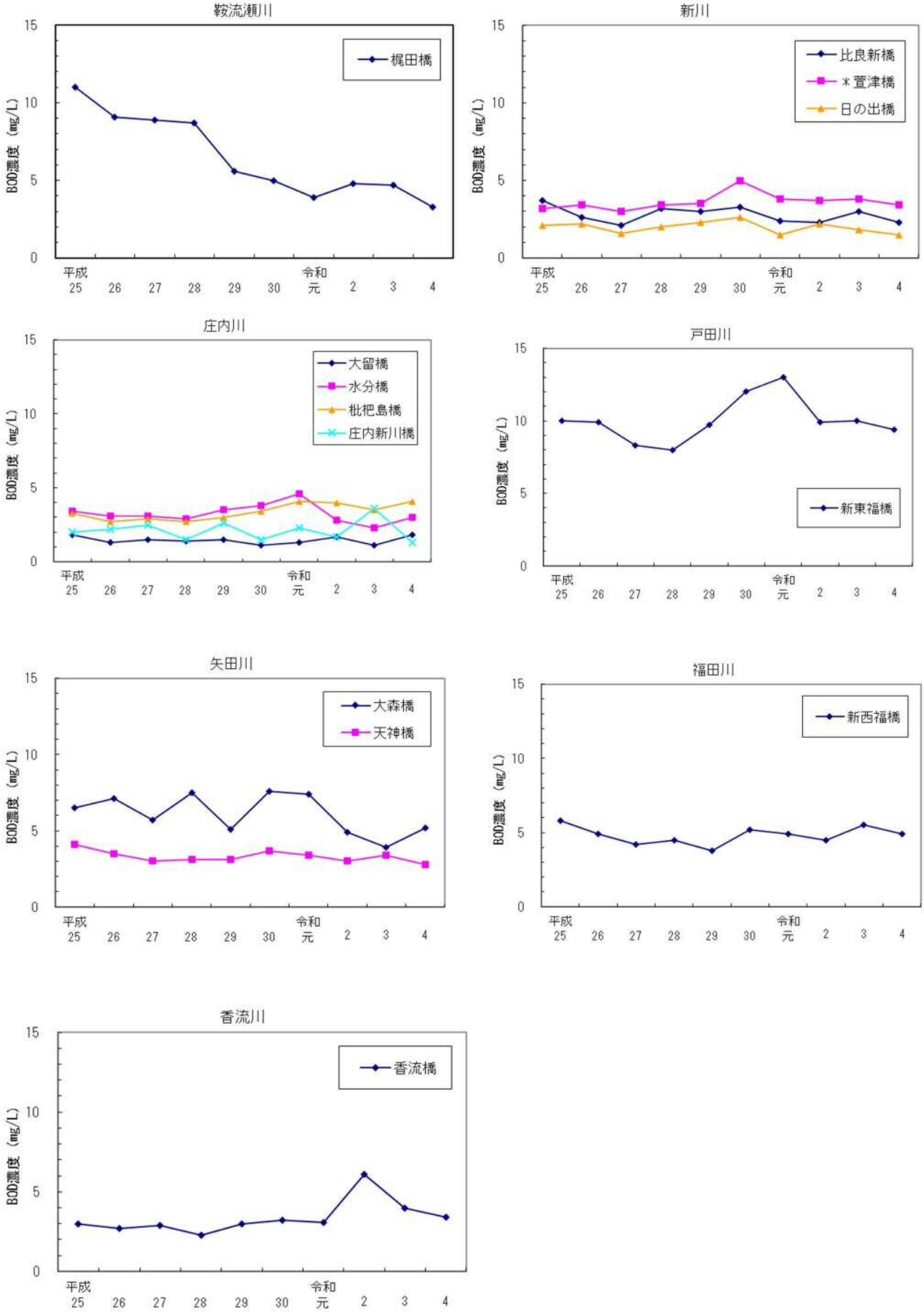
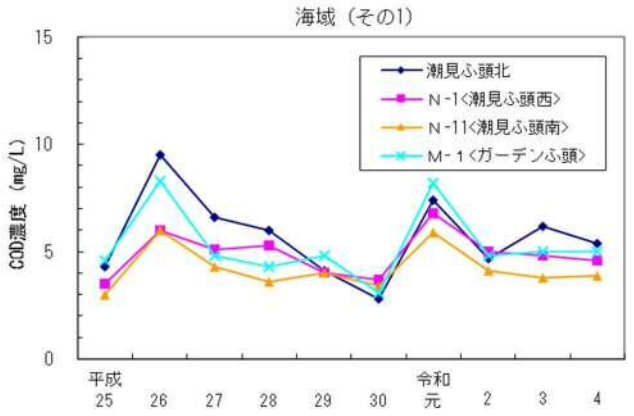


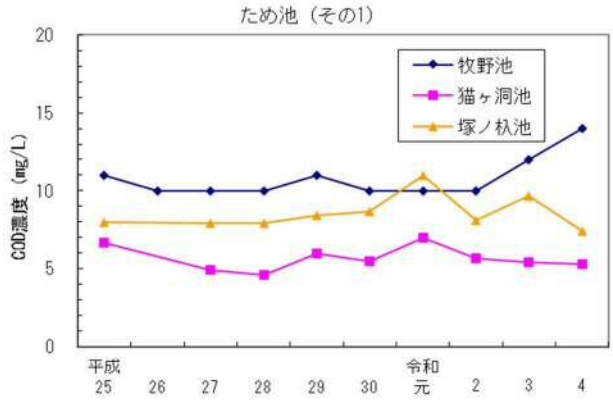
図1-4(1)　75%水質値（ＢＯＤ）の10年間の推移

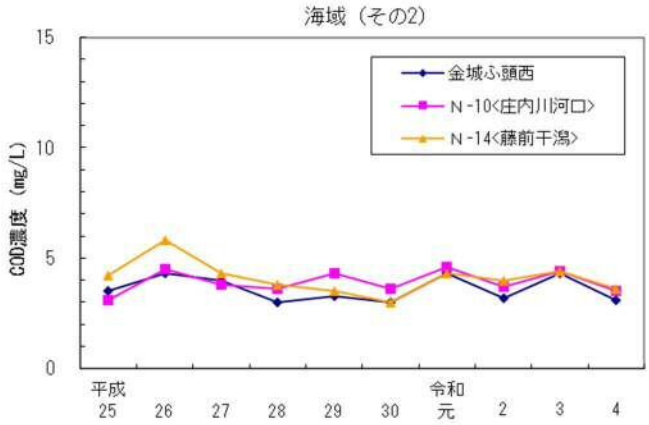


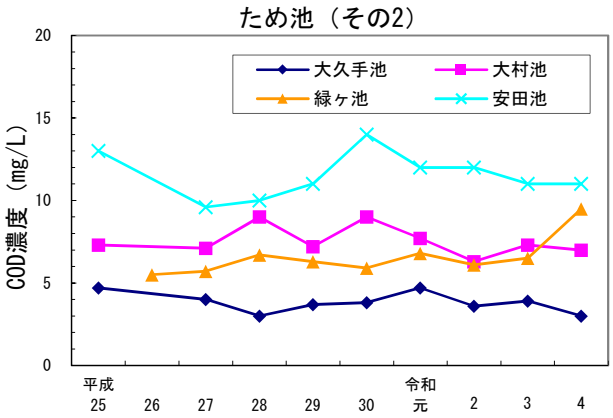
注　＊印については市外調査地点であるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。

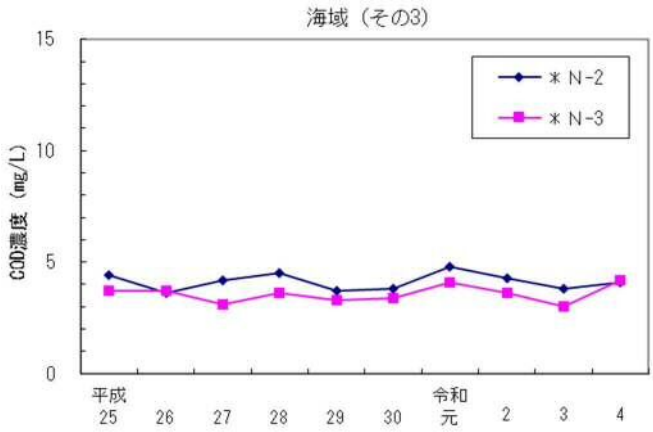
図1-4(2)　75%水質値（ＢＯＤ）の10年間の推移

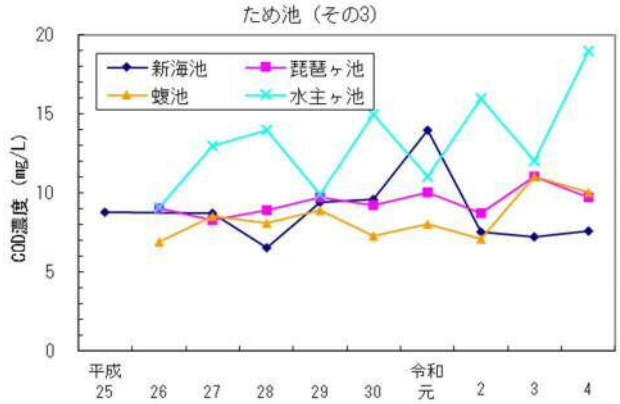


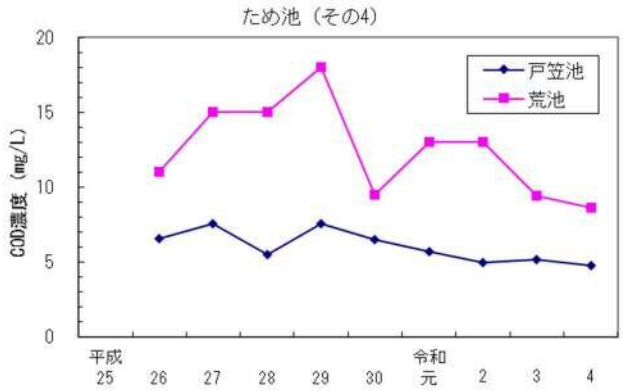












注　＊印については市外調査地点であるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。

図1-4(3)　75%水質値（ＣＯＤ）の10年間の推移

表1-8　ｐＨ及びＤＯ、ＳＳの環境基準適合率

（単位：％）

水域名	環境基準点	類型	ｐＨ			ＤＯ			ＳＳ		
			令和2	3	4	令和2	3	4	令和2	3	4
荒子川	荒子川ポンプ所	E	33	25	50	100	100	100	－	－	－
中川運河	東海橋	E	58	67	75	100	100	100	－	－	－
堀川	港新橋	D	100	92	100	100	100	92	100	100	100
山崎川	道徳橋	D	92	100	100	100	100	83	100	100	100
天白川	千鳥橋	C	100	100	100	92	83	92	100	100	100
庄内川中流	大留橋	C	100	92	100	100	100	100	100	100	100
(2)	水分橋		100	100	100	100	100	100	100	100	100
庄内川下流	枇杷島橋	C	100	100	100	100	100	100	100	100	100
矢田川上流	大森橋	D	100	100	100	100	100	100	100	100	100
矢田川下流	天神橋	C	100	92	83	100	100	100	100	100	100
名古屋港(甲)	N-1〈潮見ふ頭西〉	C	75	75	75	100	100	100	－	－	－

注１　適合率＝ $\frac{\text{環境基準に適合した日数}}{\text{総測定日数}} \times 100$

注２　SSについて、河川(Ｅ類型)における環境基準は「ごみ等の浮遊が認められないこと」であること及び海域には､環境基準の設定がないことから、「－」と表記している。

表1-9　ｐＨ及びＤＯ、ＳＳの環境目標値適合率

（単位：％）

水域名	調査地点	地域区分	ｐＨ			ＤＯ			ＳＳ		
			令和2	3	4	令和2	3	4	令和2	3	4
荒子川	境橋	☆☆☆	100	100	100	100	100	58	100	100	100
	荒子川ポンプ所	☆	33	25	58	100	100	100	75	92	83
中川運河	東海橋	☆☆	58	67	75	100	100	100	83	92	100
堀川	猿投橋	☆☆☆	100	100	100	100	100	100	83	92	83
	小塩橋	☆☆☆	100	100	100	33	75	25	100	75	67
	港新橋	☆☆	100	92	100	58	92	75	100	92	100
新堀川	日の出橋	☆	100	100	100	42	67	50	100	100	100
山崎川	鼎(かなえ)橋	☆☆☆	92	100	100	100	100	100	100	100	100
	道徳橋	☆	92	100	100	92	100	75	100	100	100
天白川	天白橋	☆☆	100	100	100	100	100	100	92	100	83
	千鳥橋	☆☆	100	100	100	92	83	92	100	100	100
植田川	植田橋	☆☆☆	100	100	100	100	100	100	100	100	100
扇川	鳴海橋	☆☆☆	100	100	100	100	92	92	83	100	100
鞍流瀬川	梶田橋	☆	100	100	100	100	100	100	92	100	100
庄内川	大留橋	☆☆☆	100	92	100	100	100	100	92	92	100
	水分橋	☆☆	100	100	100	100	100	100	92	100	100
	枇杷島橋	☆☆	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	庄内新川橋	☆☆	100	100	100	100	75	100	100	100	100
矢田川	大森橋	☆	100	100	100	100	100	100	100	92	92
	天神橋	☆	100	92	83	100	100	100	100	100	100
香流川	香流橋	☆☆	100	100	100	100	100	100	100	100	100
新川	比良新橋	☆☆	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	日の出橋	☆☆	100	100	100	75	100	92	83	83	92
戸田川	新東福橋	☆	17	25	33	100	100	100	25	33	17
福田川	新西福橋	☆☆	100	100	100	75	83	75	100	100	100
名古屋港	潮見ふ頭北	☆	67	83	67	100	100	100	100	83	100
	金城ふ頭西	☆☆	83	67	67	100	83	100	50	67	83
	N-1〈潮見ふ頭西〉	☆	67	75	67	92	100	100	92	100	92
	N-10〈庄内川河口〉	☆☆	67	75	58	83	100	92	17	33	42
	N-11〈潮見ふ頭南〉	☆	92	92	67	100	100	100	100	100	100
	N-14〈藤前干潟〉	☆☆	58	50	42	83	83	83	42	50	17
	M-1〈ガーデンふ頭〉	☆	67	75	67	92	92	100	100	92	92

注　適合率＝ $\dfrac{\text{環境目標値に適合した日数}}{\text{総測定日数}} \times 100$

表1-10　全窒素・全燐の環境基準達成状況

（単位：mg/L）

水域名	環境基準類型	調査地点	全窒素							全　燐						
			環境基準	経年変化（年度）			達成状況（年度）			環境基準	経年変化（年度）			達成状況（年度）		
				令和2	3	4	令和2	3	4		令和2	3	4	令和2	3	4
伊勢湾（イ）	Ⅳ	N-2	1以下	0.91	0.80	0.93	○	○	○	0.09以下	0.089	0.072	0.081	○	○	○
		N-3		0.61	0.44	0.49					0.065	0.046	0.053			
		N-4		0.41	0.34	0.34					0.052	0.040	0.039			
		平均		0.64	0.53	0.59					0.069	0.053	0.058			

注１　データは、表層の年間平均値である。

２　N-2、3、4は市外調査地点であるが、全窒素及び全燐に係る環境基準点であり、環境基準の達成状況はこの平均値で評価した。

表1-11　全窒素・全燐の環境目標値達成状況

（単位：mg/L）

調査地点	全窒素							全　燐						
	環境目標値	経年変化（年度）			達成状況（年度）			環境目標値	経年変化（年度）			達成状況（年度）		
		令和2	3	4	令和2	3	4		令和2	3	4	令和2	3	4
潮見ふ頭北	1以下	1.2	1.3	1.8	×	×	×	0.09以下	0.11	0.11	0.094	×	×	×
金城ふ頭西		1.3	1.3	1.5	×	×	×		0.12	0.12	0.10	×	×	×
N-1＜潮見ふ頭西＞		1.1	1.0	1.1	×	○	×		0.11	0.093	0.083	×	×	○
N-10〈庄内川河口〉		1.2	1.4	1.2	×	×	×		0.13	0.14	0.12	×	×	×
N-11〈潮見ふ頭南〉		0.94	0.88	0.98	○	○	○		0.090	0.079	0.088	○	○	○
N-14〈藤前干潟〉		1.0	0.97	0.92	○	○	○		0.13	0.12	0.14	×	×	×
M-1〈ガーデンふ頭〉		1.2	1.1	1.2	×	×	×		0.12	0.11	0.097	×	×	×
牧野池	1以下	0.83	0.98	1.1	○	○	×	0.1以下	0.070	0.080	0.080	○	○	○
猫ヶ洞池		0.62	0.68	0.79	○	○	○		0.039	0.041	0.062	○	○	○
大久手池		0.51	0.33	0.59	○	○	○		0.042	0.030	0.042	○	○	○
大村池		0.66	0.45	0.79	○	○	○		0.070	0.066	0.065	○	○	○
緑ヶ池		0.52	0.44	0.51	○	○	○		0.033	0.045	0.039	○	○	○
安田池		1.3	0.76	1.1	×	○	×		0.093	0.068	0.080	○	○	○
塚ノ杁池		0.68	0.49	0.61	○	○	○		0.030	0.034	0.028	○	○	○
戸笠池		0.97	0.53	0.87	○	○	○		0.036	0.045	0.031	○	○	○
新海池		0.89	0.71	0.87	○	○	○		0.055	0.062	0.053	○	○	○
琵琶ヶ池		0.90	0.92	0.86	○	○	○		0.068	0.091	0.065	○	○	○
蝮池		0.67	0.73	0.77	○	○	○		0.052	0.054	0.046	○	○	○
水主ヶ池		3.0	3.5	3.6	×	×	×		0.23	0.21	0.27	×	×	×
荒池		1.1	0.99	1.0	×	○	○		0.089	0.084	0.079	○	○	○

注　データは表層の年間平均値である。

表1-12　全亜鉛・ノニルフェノール・ＬＡＳの環境基準達成状況

（単位：mg/L）

水域名	環境基準類型	調査地点	項目	環境基準	経年変化（年度）			達成状況（年度）		
					令和2	3	4	令和2	3	4
荒子川	生物Ｂ	荒子川ポンプ所	全亜鉛	0.03以下	0.013	0.012	0.011	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00015	0.00012	0.00011	○	○	○
			ＬＡＳ	0.05以下	0.0067	0.0042	0.0028	○	○	○
中川運河	生物Ｂ	東海橋	全亜鉛	0.03以下	0.026	0.024	0.031	○	○	×
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00007	0.00009	0.00008	○	○	○
			ＬＡＳ	0.05以下	0.0010	0.0017	0.0014	○	○	○
堀川	生物Ｂ	港新橋	全亜鉛	0.03以下	0.029	0.020	0.021	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00009	0.00013	0.00012	○	○	○
			ＬＡＳ	0.05以下	0.0061	0.0043	0.0043	○	○	○
山崎川	生物Ｂ	道徳橋	全亜鉛	0.03以下	0.019	0.022	0.017	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00009	0.00009	0.00007	○	○	○
			ＬＡＳ	0.05以下	0.0045	0.0039	0.0027	○	○	○
天白川	生物Ｂ	千鳥橋	全亜鉛	0.03以下	0.021	0.018	0.019	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00016	0.00015	0.00015	○	○	○
			ＬＡＳ	0.05以下	0.014	0.0079	0.0012	○	○	○
庄内川	生物Ｂ	大留橋	全亜鉛	0.03以下	0.009	0.008	0.010	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	<0.00006	<0.00006	<0.00006	○	○	○
			ＬＡＳ	0.05以下	0.0006	0.0007	<0.0006	○	○	○
		水分橋	全亜鉛	0.03以下	0.012	0.014	0.013	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	<0.00006	<0.00006	<0.00006	○	○	○
			ＬＡＳ	0.05以下	0.0007	0.0037	<0.0006	○	○	○
		枇杷島橋	全亜鉛	0.03以下	0.013	0.017	0.015	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	<0.00006	<0.00006	<0.00006	○	○	○
			ＬＡＳ	0.05以下	0.0007	0.0039	<0.0006	○	○	○
矢田川	生物Ｂ	大森橋	全亜鉛	0.03以下	0.030	0.024	0.026	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00007	0.00006	0.00008	○	○	○
			ＬＡＳ	0.05以下	0.011	0.0071	0.0080	○	○	○
		天神橋	全亜鉛	0.03以下	0.018	0.025	0.020	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	<0.00006	<0.00006	<0.00006	○	○	○
			ＬＡＳ	0.05以下	0.0009	0.0037	<0.0006	○	○	○
新川下流	生物Ｂ	＊萱津橋	全亜鉛	0.03以下	0.023	0.022	0.021	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00006	0.00008	<0.00006	○	○	○
			ＬＡＳ	0.05以下	0.016	0.013	0.0098	○	○	○
伊勢湾（イ）	生物特Ａ	Ｎ－14〈藤前干潟〉	全亜鉛	0.01以下	0.011	0.008	0.009	×	○	○
			ノニルフェノール	0.0007以下	0.00012	0.00009	0.00011	○	○	○
			ＬＡＳ	0.006以下	0.0021	0.0007	0.0009	○	○	○

注　＊印については市外調査地点であるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。

表1-13　ふん便性大腸菌群数の環境目標値適合率

（単位：％）

水域名	地域区分	調査地点	適合率（年度）		
			令和2	3	4
荒子川	☆☆☆	境橋	100	100	100
堀川	☆☆☆	猿投橋	75	83	92
		小塩橋	58	58	75
山崎川	☆☆☆	鼎（かなえ）橋	67	75	75
植田川	☆☆☆	植田橋	92	83	75
扇川	☆☆☆	鳴海橋	83	58	75
庄内川	☆☆☆	大留橋	75	100	100

注　適合率＝ $\frac{\text{環境目標値に適合した日数}}{\text{総測定日数}} \times 100$

表1-14　健康項目に係る環境基準及び水の安全性に関する項目に係る環境目標値の達成状況

測定項目	調査地点数	検体数	環境基準・環境目標値	
			達成地点数	超過検体数
カドミウム	27	61	27	0
全シアン	26	59	26	0
鉛	27	65	27	0
六価クロム	26	59	26	0
砒素	27	49	27	0
総水銀	21	49	21	0
アルキル水銀	6	6	6	0
ＰＣＢ	18	18	18	0
ジクロロメタン	24	53	24	0
四塩化炭素	24	53	24	0
1,2－ジクロロエタン	24	53	23	4
1,1－ジクロロエチレン	24	53	24	0
シス－1,2－ジクロロエチレン	24	53	24	0
1,1,1－トリクロロエタン	24	53	24	0
1,1,2－トリクロロエタン	24	53	24	0
トリクロロエチレン	24	53	24	0
テトラクロロエチレン	24	53	24	0
1,3－ジクロロプロペン	24	53	24	0
チウラム	25	55	25	0
シマジン	25	55	25	0
チオベンカルブ	25	55	25	0
ベンゼン	24	53	24	0
セレン	25	57	25	0
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	21	55	21	0
ふっ素	14	21	14	0
ほう素	14	21	14	0
1,4－ジオキサン	25	68	25	0
延べ合計数		1336		4

表1-15　要監視項目の測定地点数及び検体数

測定項目	調査地点数	検体数	検出範囲（mg/L）	指針値（mg/L）
ホルムアルデヒド	8	8	<0.003～0.007	1以下 （類型：生物Ｂ）
ニッケル	6	12	0.001～0.013	―
モリブデン	6	12	<0.007～0.010	0.07以下
アンチモン	6	12	<0.002	0.02以下
エピクロロヒドリン	2	8	<0.00004	0.0004以下
全マンガン	7	14	<0.02～0.13	0.2以下
4-t- オクチルフェノール	10	10	<0.00003～0.00010	0.004以下 （類型：河川・生物Ｂ）
	1	1	<0.00004	0.0009以下 （類型：海域・生物Ａ）
	1	1	0.00005	0.0004以下 （類型：海域・生物特Ａ）
アニリン	10	10	<0.002	0.02以下 （類型：河川・生物Ｂ）
	2	2	<0.002	0.1以下 （類型：海域・生物Ａ、海域・生物特Ａ）
2,4- ジクロロフェノール	10	10	<0.0003	0.03以下 （類型：河川・生物Ｂ）
	1	1	<0.0003	0.02以下 （類型：海域・生物Ａ）
	1	1	<0.0003	0.01以下 （類型：海域・生物特Ａ）
PFOS及びPFOA	7	7	<0.000004～ 0.000010	0.00005以下（暫定）
延べ合計数		109		

表1-16　特殊項目の測定地点数及び検体数

測定項目	調査地点数	検体数	検出範囲（mg/L）
フェノール類	13	25	<0.01
銅	10	20	<0.01
鉄（溶解性）	5	10	0.02～0.05
マンガン（溶解性）	5	10	<0.01～0.03
クロム	10	16	<0.01
延べ合計数		81	

（７）底質調査結果

河川名			堀川	天白川	庄内川	名古屋港
測定項目 ＼ 調査地点			港新橋	千鳥橋	庄内新川橋	Ｎ－１ 〈潮見ふ頭西〉
調査年月日			令和4年6月28日	令和4年6月28日	令和4年9月9日	令和4年6月28日
一般項目	気温	(℃)	32.0	31.3	35.3	32.4
	泥温	(℃)	24.0	24.5	28.9	20.5
	臭気		硫化水素臭	硫化水素臭	硫化水素臭	硫化水素臭
	強熱減量	(%)	8.8	10.6	2.4	12.4
	含水率	(%)	56.8	60.4	25.6	79.5
	酸化還元電位	(mV)	-390	-330	-250	-360
	粒度分布 礫（2mmﾒｯｼｭ以上）	(%)	12.2	0.3	0.2	<0.1
	粒度分布 砂質（63μmﾒｯｼｭ以上）	(%)	42.4	32.0	86.9	4.1
	粒度分布 泥質	(%)	45.4	67.7	12.8	95.8
	pH		7.6	7.4	7.8	7.5
	COD	(mg/g)	36	38	7.8	30
	全硫化物	(mg/g)	5.6	5.4	0.31	2.6
	ヨウ素消費量	(mg/g)	22	28	－	32
健康項目	カドミウム	(ppm)	2.8	0.58	0.14	1.1
	全シアン	(ppm)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
	鉛	(ppm)	90	31	9.6	49
	砒素	(ppm)	11	8.0	2.6	14
	総水銀	(ppm)	0.27	0.02	0.04	0.55
	アルキル水銀	(ppm)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	PCB	(ppm)	0.55	0.04	<0.01	0.11
特殊項目	フェノール類	(ppm)	0.16	0.13	<0.1	0.22
	銅	(ppm)	250	91	10	110
	亜鉛	(ppm)	1000	420	94	500
	クロム	(ppm)	240	72	17	110
	全窒素	(ppm)	1100	1400	510	2000
	全燐	(ppm)	1700	1300	240	1200

（８）名古屋港内の底層の溶存酸素濃度調査結果

（単位：mg/L）

調査地点	調査月 / 採取位置	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最小	最大
①	**底層**	**12**	**－**	**5.9**	**－**	**4.2**	**－**	**6.8**	**－**	**6.2**	**－**	**8.9**	**－**	**7.3**	**4.2**	**12**
潮見ふ頭北	(表層)	12	－	16	－	13	－	8.4	－	6.9	－	9.3	－	11	6.9	16
	(中層)	15	－	7.5	－	11	－	8.4	－	6.6	－	9.0	－	9.6	6.6	15
②	**底層**	**6.9**	**5.2**	**4.2**	**3.0**	**1.7**	**2.4**	**1.7**	**4.7**	**5.9**	**7.1**	**8.5**	**9.1**	**5.0**	**1.7**	**9.1**
Ｎ－１	(表層)	18	16	15	6.5	13	16	8.8	6.4	7.0	8.1	9.5	16	12	6.4	18
潮見ふ頭西	(中層)	12	6.3	10	4.9	4.6	7.4	6.1	5.0	6.3	7.8	8.7	12	7.6	4.6	12
③	**底層**	**7.4**	**4.9**	**4.5**	**2.5**	**2.3**	**2.7**	**4.5**	**4.3**	**6.6**	**7.2**	**8.7**	**9.4**	**5.4**	**2.3**	**9.4**
Ｎ－１０	(表層)	18	7.9	6.5	5.0	8.6	8.3	7.8	6.7	6.2	7.9	8.9	13	8.7	5.0	18
庄内川河口	(中層)	10	6.7	5.9	3.8	3.4	6.3	6.5	10	6.9	7.6	8.7	11	7.2	3.4	11
④	**底層**	**9.2**	**5.7**	**5.7**	**3.8**	**3.3**	**3.2**	**4.7**	**4.6**	**6.2**	**7.7**	**8.7**	**9.9**	**6.1**	**3.2**	**9.9**
Ｎ－１１	(表層)	15	16	15	6.2	13	13	8.6	5.2	7.1	8.3	8.6	11	11	5.2	16
潮見ふ頭南	(中層)	11	7.1	8.5	4.0	4.0	4.7	6.0	5.1	6.6	8.1	8.6	10	7.0	4.0	11
⑤	**底層**	**2.1**	**4.4**	**2.1**	**6.4**	**1.1**	**3.0**	**1.5**	**2.3**	**4.9**	**6.9**	**7.2**	**7.8**	**4.1**	**1.1**	**7.8**
Ｍ－１	(表層)	19	19	16	7.3	11	15	10	6.2	7.0	7.8	9.6	15	12	6.2	19
ガーデンふ頭	(中層)	13	7.8	5.4	3.3	4.2	7.3	4.2	3.8	5.4	7.1	8.8	11	6.8	3.3	13
⑥	**底層**	**11**	**－**	**5.4**	**－**	**2.2**	**－**	**3.9**	**－**	**6.5**	**－**	**8.7**	**－**	**6.3**	**2.2**	**11**
金城ふ頭西	(表層)	17	－	7.6	－	6.0	－	5.3	－	6.9	－	8.6	－	8.6	5.3	17
	(中層)	11	－	7.2	－	4.2	－	4.6	－	6.6	－	8.6	－	7.0	4.2	11

注 １　底層の調査結果は網掛けで示した。
　 ２　表層は水面下0.5m、中層は水面下5.0m、底層は海底上0.5mで測定している。

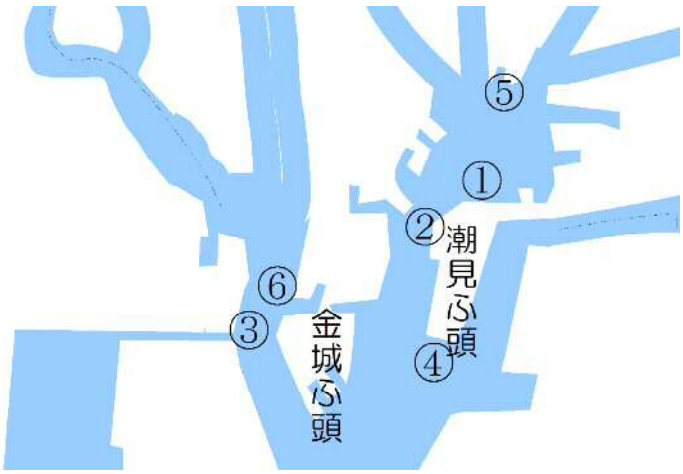


図 1-5　名古屋港内の底層の溶存酸素調査地点図

（９）荒子川における 1,2-ジクロロエタンの環境調査結果について

ア　令和４年度調査結果

（単位：mg/L）

調査地点名	５月	８月	11 月	２月	年間平均値
荒子川ポンプ所	0.0086	0.0076	0.0056	0.0086	0.0076

注　網掛けは環境基準・環境目標値（0.004mg/L）を超過

イ　経年結果（環境基準超過以降）

（単位：mg/L）

年　度	年間平均値	年　度	年間平均値
平成 10	0.0064	平成 23	0.0081
平成 11	0.0095	平成 24	0.0084
平成 12	0.016	平成 25	0.0089
平成 13	0.0077	平成 26	0.0084
平成 14	0.0038	平成 27	0.016
平成 15	0.0065	平成 28	0.012
平成 16	0.0055	平成 29	0.016
平成 17	0.0056	平成 30	0.018
平成 18	0.0052	令和元	0.013
平成 19	0.0035	令和２	0.013
平成 20	0.0035	令和３	0.012
平成 21	0.0068	令和４	0.0076
平成 22	0.0057		

注　網掛けは環境基準・環境目標値（0.004mg/L）を超過

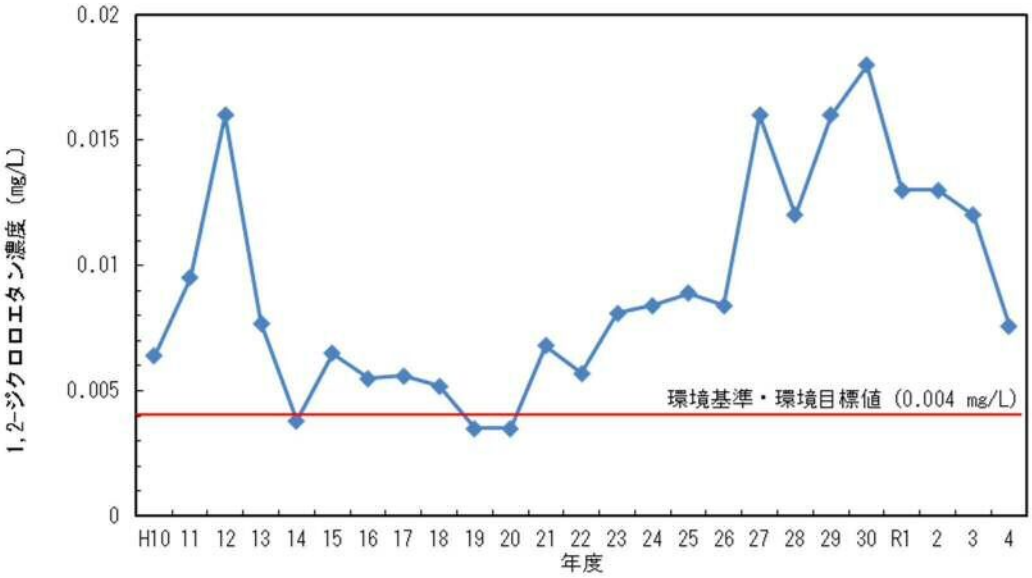


図 1-6　荒子川における 1,2-ジクロロエタン濃度の経年推移

＜参考＞

令和４年度　荒子川北中島橋付近での 1,2-ジクロロエタン濃度調査結果

（単位：mg/L）

調査地点名		5 月	8 月	11 月	2 月
河川底層水	① 右岸北 25m	0.20	0.042	0.40	0.15
	② No.1 観測井横	0.38	0.13	0.27	0.10
	③ No.3 観測井横	0.046	0.062	0.17	0.12
	④ 橋中央	0.13	0.064	0.36	0.14
	⑤ No.4 観測井横	0.24	0.10	0.40	0.18
地下水	⑥ No.1 観測井	0.05	0.016	1.1	0.027
	⑦ No.3 観測井	320	2.5	4.0	160
	⑧ No.4 観測井	3.0	14	0.52	2.8
	⑨ No.2 観測井	81	82	110	32
	⑩ No.5 観測井	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001

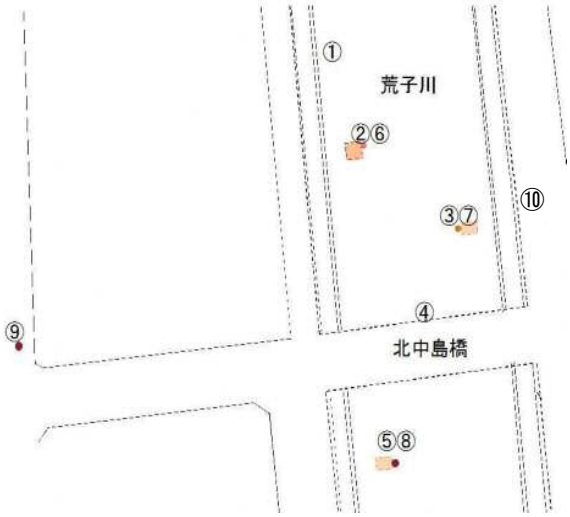


図 1-7　荒子川北中島橋付近での測定地点図

ウ　今後の対応

これまでの河川側での 1，2-ジクロロエタンの浄化対策の検討に加え、河川への流入防止や汚染源での浄化も念頭に、環境科学調査センターと他の研究機関等とで共同して、有識者懇談会から意見を聴きながら、調査・実証試験を実施し、有効な対策方法を検討する。

２　水質環境目標値市民モニタリング調査結果

本市では、水質環境目標値の一部に感覚を重視した「親しみやすい指標」を設けている。

市民一人ひとりが河川やため池の状況を観察しながら水質改善活動に取り組むきっかけとなるよう、平成 17 年度秋季以降、「親しみやすい指標」を用いた市内の河川及びため池の調査を市民モニターグループが行っており、令和４年度は第６期である。

（１）調査期間

春季：令和４年 4～5 月、夏季：令和４年 6～8 月、秋季：令和４年 9～11 月、
冬季：令和４年 12 月～令和５年２月

（２）調査項目

水質環境目標値のうち「親しみやすい指標」である、下記の項目について調査した。

河　川（5 項目）	水のにごり（透視度）、水の色、水のにおい、ごみ、水の流れ
ため池（4 項目）	水のにごり（透視度）、水の色、水のにおい、ごみ

注　親しみやすい指標の内容及び地域区分は資料３を参照

（３）調査の方法

市民モニター（春季：35 グループ 139 名、夏季：35 グループ 138 名、秋季・冬季：34 グループ 136 名）が担当の調査地点において、原則、各季に１回、下記の方法で現地調査を行った。

ア　水のにごり（透視度）

100cm の透視度計を用いた測定

イ　水の色、水のにおい、ごみ、水の流れ

目視、においを嗅ぐなど感覚によって、表 1-17 の選択肢を選ぶ方法

表 1-17　環境目標値適合の判断基準

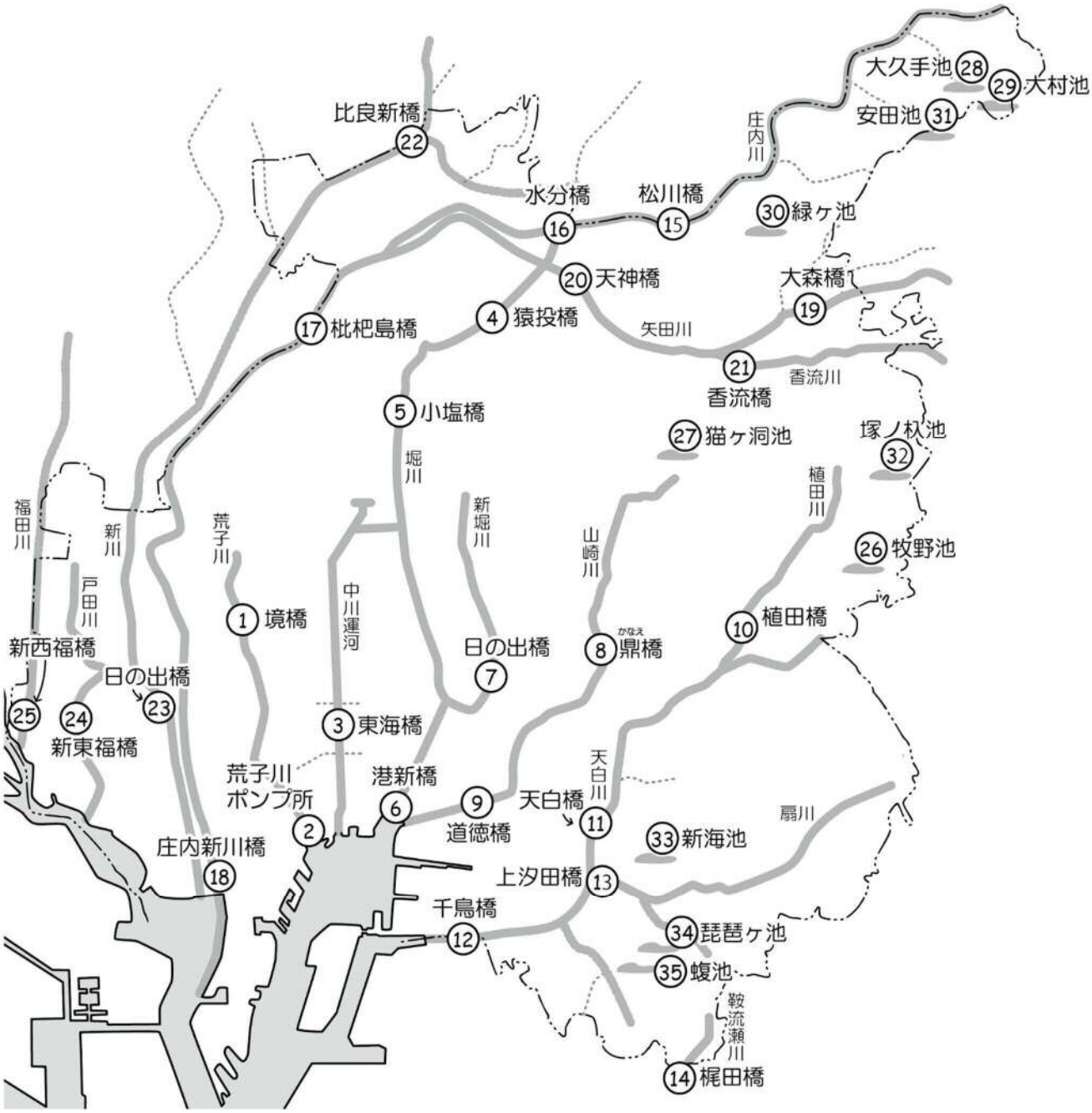
<table>
<tr><th rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">調査結果（選択肢）</th><th colspan="3">河　川</th><th colspan="2">ため池</th></tr>
<tr><th>☆☆☆</th><th>☆☆</th><th>☆</th><th>☆☆</th><th>☆</th></tr>
<tr><td rowspan="4">水のにごり
（透視度）</td><td>７０cm 以上</td><td>○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="3">○</td></tr>
<tr><td>５０cm 以上７０cm 未満</td><td rowspan="3">×</td></tr>
<tr><td>３０cm 以上５０cm 未満</td><td rowspan="2">×</td><td rowspan="2">×</td></tr>
<tr><td>３０cm 未満</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td rowspan="3">水の色</td><td>ほとんど無色</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td></tr>
<tr><td>着色はあるが、正常の範囲</td></tr>
<tr><td>異常な着色がある</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td rowspan="4">水の
におい</td><td>顔を近づけても不快でない</td><td>○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td></tr>
<tr><td>水際に寄っても不快でない</td><td rowspan="3">×</td></tr>
<tr><td>橋や護岸で不快でない</td><td rowspan="2">×</td><td rowspan="2">×</td><td rowspan="2">×</td></tr>
<tr><td>橋や護岸にいるだけで不快</td><td>×</td></tr>
<tr><td rowspan="5">ごみ</td><td>ごみは捨てられていない</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>わずかにごみが捨てられている</td><td rowspan="4">×</td><td rowspan="4">×</td><td rowspan="4">×</td><td rowspan="4">×</td><td rowspan="4">×</td></tr>
<tr><td>ごみが捨てられているが、不快というほどではない</td></tr>
<tr><td>ごみが捨てられていてやや不快</td></tr>
<tr><td>ごみが捨てられていて大変不快</td></tr>
<tr><td rowspan="3">水の流れ</td><td>十分である</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td colspan="2" rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>特に気にならない</td></tr>
<tr><td>改善すべきだと思う</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td></tr>
</table>

注１　「○」は適合、「×」は不適合を示す。
　２　第６期から、「ごみ」についての環境目標値適合の判断基準を見直した。

（4）調査地点

図 1-8 で示す 15 河川 25 地点、ため池 10 地点で調査を行った。

原則、公共用水域の水質常時監視と同じ調査地点で行ったが、採取の簡易性及び安全性を考慮して、一部地点を変更した。



注　水質常時監視地点のうち、鳴海橋（扇川）、大留橋（庄内川）、戸笠池、水主ヶ池及び荒池の 5 地点では市民モニタリングを行わず、上汐田橋（扇川）及び松川橋（庄内川）の 2 地点において市民モニタリングを行った。

図 1-8　調査地点

（５）調査結果

市内の河川及びため池を調査した結果、「水のにごり（透視度）」及び「ごみ」の適合率が低い状況であった。

表1-18　親しみやすい指標による環境目標値適合状況（河川）

河川名	地点番号	調査地点	地域区分	地点別適合率※	水のにごり（透視度） 単位:cm					水の色 1:ほとんど無色 2:着色はあるが、正常の範囲 3:異常な着色がある				
					春季	夏季	秋季	冬季	目標値	春季	夏季	秋季	冬季	目標値
荒子川	1	境橋	☆☆☆	75	70	78	60	47	70	1	1	1	1	
	2	荒子川ポンプ所	☆	83	46	30	34	－	30	2	2	2	2	
中川運河	3	東海橋	☆☆	45	11	8	17	12	50	2	2	2	2	
堀川	4	猿投橋	☆☆☆	100	75	100	100	100	70	1	1	1	1	
	5	小塩橋	☆☆☆	80	84	100	77	17	70	1	1	1	3	
	6	港新橋	☆☆	75	45	41	60	93	50	1	2	1	1	
新堀川	7	日の出橋	☆	100	58	48	68	75	30	2	1	1	1	
山崎川	8	鼎（かなえ）橋	☆☆☆	65	100	100	100	100	70	1	1	1	1	
	9	道徳橋	☆	80	77	97	97	98	30	1	1	1	1	
植田川	10	植田橋	☆☆☆	70	100	100	100	100	70	1	2	1	2	
天白川	11	天白橋	☆☆	65	86	26	96	10	50	1	3	1	2	
	12	千鳥橋	☆☆	60	100	26	70	88	50	1	2	1	2	
扇川	13	上汐田橋	☆☆☆	85	92	72	67	100	70	1	2	1	1	2
鞍流瀬川	14	梶田橋	☆	88	40	40	10	－	30	1	1	1	1	
庄内川	15	松川橋	☆☆☆	80	34	28	64	42	70	1	1	1	1	
	16	水分橋	☆☆	75	61	24	98	90	50	1	3	1	1	
	17	枇杷島橋	☆☆	75	66	30	96	65	50	1	1	1	1	
	18	庄内新川橋	☆☆	75	55	43	61	100	50	1	1	1	1	
矢田川	19	大森橋	☆	85	90	91	31	29	30	1	1	2	2	
	20	天神橋	☆	85	82	71	100	57	30	1	1	1	1	
香流川	21	香流橋	☆☆	75	50	73	79	48	50	2	2	1	2	
新川	22	比良新橋	☆☆	95	85	50	80	60	50	1	1	1	1	
	23	日の出橋	☆☆	70	48	57	46	100	50	2	2	1	1	
戸田川	24	新東福橋	☆	40	18	18	24	12	30	2	2	1	1	
福田川	25	新西福橋	☆☆	60	37	32	38	37	50	1	1	1	1	
項目別適合率※					66					97				

注、凡例

数字　数字は調査結果

数字　網掛は目標値に適合していないことを示す

*適合率＝適合したデータ数／全データ数
（適合率は小数点以下を切り捨て）

水のにおい 1:顔を近づけても不快でない 2:水際に寄っても不快でない 3:橋や護岸で不快でない 4:橋や護岸にいるだけで不快					ごみ 1:ごみは捨てられていない 2:わずかにごみが捨てられている 3:ごみが捨てられているが、不快というほどではない 4:ごみが捨てられていてやや不快 5:ごみが捨てられていて大変不快					水の流れ 1:十分である 2:特に気にならない 3:改善すべきだと思う				
春季	夏季	秋季	冬季	目標値	春季	夏季	秋季	冬季	目標値	春季	夏季	秋季	冬季	目標値
1	1	1	1	1	3	1	2	4		1	1	2	1	
1	1	1	−	3	3	2	1	2		2	2	2	1	
1	3	2	2	2	3	4	3	2		2	2	3	3	
1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	
1	1	1	1	1	2	1	1	1		1	1	1	3	
3	1	1	2	2	4	2	1	1		1	2	1	1	
3	3	3	3	3	1	1	1	1		2	2	2	2	
3	3	3	1	1	2	2	2	2		2	2	2	2	
1	1	1	1	3	4	2	4	2		2	2	2	2	
1	2	1	2	1	5	5	5	4		2	2	1	2	
1	1	1	1	2	2	2	3	2		1	1	1	2	
2	3	3	3	2	2	2	2	4		1	1	1	2	
1	1	1	1	1	1	1	2	3	1	2	1	1	1	2
1	1	1	1	3	2	1	1	1		−	1	1	1	
1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	
1	1	1	1	2	4	3	2	1		2	1	1	1	
1	1	1	1	2	4	5	3	4		1	2	1	1	
1	1	1	1	2	4	4	4	2		1	1	1	1	
1	1	1	1	3	2	3	1	1		2	2	2	1	
1	1	1	1	3	1	2	2	3		2	1	1	2	
1	1	1	2	2	2	4	4	2		1	1	2	1	
1	1	1	1	2	1	1	2	1		1	1	1	2	
1	1	1	1	2	4	4	2	4		1	2	1	1	
1	1	1	1	3	2	2	4	4		3	3	3	3	
1	1	1	1	2	2	2	2	2		1	1	1	1	
89					31					92				

表1-19　親しみやすい指標による環境目標値適合状況（ため池）

地点番号	調査地点	地域区分	地点別適合率※	水のにごり（透視度）　単位:cm					水の色　1:ほとんど無色 2:着色はあるが、正常の範囲 3:異常な着色がある				
				春季	夏季	秋季	冬季	目標値	春季	夏季	秋季	冬季	目標値
26	牧野池	☆☆	100	96	72	83	100	50	2	1	2	1	2
27	猫ヶ洞池	☆☆	68	24	71	61	56		2	1	2	2	
28	大久手池	☆☆	75	30	25	10	42		1	1	2	2	
29	大村池	☆☆	50	39	46	45	34		2	2	1	1	
30	緑ヶ池	☆☆	86	－	72	45	24		1	1	1	1	
31	安田池	☆☆	50	34	31	10	30		2	2	2	2	
32	塚ノ杁池	☆☆	100	55	50	65	81		2	2	1	1	
33	新海池	☆☆	68	33	28	19	45		1	1	2	1	
34	琵琶ヶ池	☆☆	87	50	55	46	38		2	1	2	1	
35	蝮池	☆☆	50	19	33	17	41		2	2	2	1	
項目別適合率*				35					100				

注、凡例

数字
数字

数字は調査結果
網掛は目標値に適合していないことを示す

*適合率＝適合したデータ数／全データ数（適合率は小数点以下を切り捨て）

表1-20　親しみやすい指標による環境目標値適合率

（単位：%）

項目	河　川			ため池		
	令和2	3	4	令和2	3	4
水のにごり（透視度）	69	70	66	36	39	35
水の色	100	97	97	100	97	100
水のにおい	91	94	89	96	100	100
ごみ	31	27	31	40	61	57
水の流れ	97	95	92			

水のにおい 1:顔を近づけても不快でない 2:水際に寄っても不快でない 3:橋や護岸で不快でない 4:橋や護岸にいるだけで不快					ごみ 1:ごみは捨てられていない 2:わずかにごみが捨てられている 3:ごみが捨てられているが、不快というほどではない 4:ごみが捨てられていてやや不快 5:ごみが捨てられていて大変不快				
春季	夏季	秋季	冬季	目標値	春季	夏季	秋季	冬季	目標値
1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
1	1	1	1		3	2	5	4	
1	1	1	1		1	1	1	1	
1	1	1	1		2	2	2	2	
1	1	1	1		1	1	1	1	
1	1	1	1		2	2	2	2	
1	1	1	1		1	1	1	1	
1	1	1	1		2	1	1	1	
1	2	1	1		1	1	1	1	
1	1	2	1		3	4	2	2	
100					57				

＜参考＞
パックテストを用いた簡易水質調査結果

河川名	地点番号	調査地点	地域区分	ｐＨ				ＣＯＤ (mg/L)			
				春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
荒子川	1	境橋	☆☆☆	7.5	7.5	7.0	7.0	2	2	5	2
	2	荒子川ポンプ所	☆	7.5	8.0	7.5	－	8	8	8	－
中川運河	3	東海橋	☆☆	9.5	9.5	8.5	8.5	4	6	5	4
堀川	4	猿投橋	☆☆☆	6.5	6.5	6.5	6.5	5	6	6	6
	5	小塩橋	☆☆☆	6.5	7.0	6.5	6.5	10	13	10	10
	6	港新橋	☆☆	7.4	7.5	7.6	7.3	10	7	6	6
新堀川	7	日の出橋	☆	6.9	7.0	7.0	7.0	10	13	6	16
山崎川	8	鼎（かなえ）橋	☆☆☆	6.5	7.0	7.0	7.0	4	4	4	0
	9	道徳橋	☆	8.5	7.0	8.5	7.5	20	6	2	6
植田川	10	植田橋	☆☆☆	7.5	7.5	7.5	7.5	7	7	12	7
天白川	11	天白橋	☆☆	7.0	7.0	7.0	7.0	6	4	4	13
	12	千鳥橋	☆☆	6.7	7.2	7.3	7.3	8.5	4.5	7	8.5
扇川	13	上汐田橋	☆☆☆	7.0	7.5	7.5	7.5	2	0	4	2
鞍流瀬川	14	梶田橋	☆	8.0	9.0	9.0	8.5	2	2	2	2
庄内川	15	松川橋	☆☆☆	7.0	7.0	7.0	7.0	4	6	6	6
	16	水分橋	☆☆	6.8	6.7	6.8	6.8	15	16	7	17
	17	枇杷島橋	☆☆	8.5	8.0	7.5	7.0	8	20	5	4
	18	庄内新川橋	☆☆	6.8	7.4	6.4	6.8	6	4	6	8
矢田川	19	大森橋	☆	8.0	7.0	7.0	7.0	6	10	6	13
	20	天神橋	☆	8.0	7.5	8.0	7.5	6	6	6	7.5
香流川	21	香流橋	☆☆	8.0	7.5	7.5	7.0	6	6	7	6
新川	22	比良新橋	☆☆	8.0	7.0	7.0	7.0	0	5	2	2
	23	日の出橋	☆☆	8.5	8.0	8.0	8.5	8	5	5	2
戸田川	24	新東福橋	☆	9.5	9.0	8.5	9.5	6	7	17	17
福田川	25	新西福橋	☆☆	7.5	7.5	7.5	7.5	13	13	13	13

地点番号	調査地点	地域区分	ｐＨ				ＣＯＤ (mg/L)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
26	牧野池	☆☆	8.0	6.5	6.5	7.0	10	20	13	6
27	猫ヶ洞池	☆☆	8.0	7.5	7.5	8.0	4	10	2	6
28	大久手池	☆☆	7.0	6.5	6.5	7.0	2	6	6	2
29	大村池	☆☆	7.0	7.0	7.0	6.5	6	2	6	2
30	緑ヶ池	☆☆	7.5	7.5	8.0	7.0	6	5	10	4
31	安田池	☆☆	8.5	8.0	7.5	6.5	5	10	10	6
32	塚ノ杁池	☆☆	7.0	7.0	7.0	7.0	10	13	13	10
33	新海池	☆☆	7.5	9.0	7.5	8.0	5	4.5	3	5
34	琵琶ヶ池	☆☆	7.0	7.5	9.0	7.5	5	8	28	13
35	蝮池	☆☆	8.0	7.5	8.5	7.5	5	7	12	4